



各 位

2024年4月26日

上場会社名 株式会社タチエス  
代表者 代表取締役社長 山本 雄一郎  
(コード番号 7239 東証プライム)  
問合せ責任者 代表取締役執行役員 小松 篤司  
(TEL 0428-33-1917)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、2023年11月10日に公表した2024年3月期連結業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせいたします。

### 記

#### ●業績予想の修正について

2024年3月期通期連結業績予想数値の修正(2023年4月1日～2024年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	291,000	6,000	6,500	800	23.35
今回修正予想(B)	292,900	7,200	8,700	5,400	157.59
増減額(B-A)	1,900	1,200	2,200	4,600	
増減率(%)	0.7	20.0	33.8	575.0	
(ご参考)前期実績 (2023年3月期)	243,436	1,367	1,973	5,823	170.09

(注)為替レートは、1米ドル=143.82円、1メキシコペソ=7.91円、1中国人民元=19.79円であります。

#### 修正の理由

現在の事業環境は、2021年発表の中計(TVE)当時に対し、コロナ影響の長期化並びに半導体不足等による自動車生産回復の遅れ、中国市場における急速な新エネルギー車販売拡大によるガソリン車販売の減少、更には各国でのインフレ影響等、大きな変化を受けております。この変化に対応するため、当社は現在遂行している事業構造改革に加え、不採算事業の収益改善、更なる限界利益の向上と固定費の最適化といった施策に取り組んでおります。2024年3月期通期業績予想につきましては、これら追加施策の取り組みの効果により、前回予想に対し営業利益が日本、中南米及び中国において良化する見込みです。さらに、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、前回予想では事業構造改革等に伴う特別損失 35 億円の計上を見込んだ数値としておりましたが、構造改革の内容を精査し発生費用の見直しを図るとともに、固定資産の減損損失が当初見込みに対し減少したことから良化する見通しです。

(注)上記の業績予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上